

日本分光学会 関西支部 令和4年度第2回講演会

主題「光が生み出す分子ダイナミクス」

光と分子との相互作用は多様な化学反応を生み出します。光には、エネルギー、電場、波など、さまざまな顔があり、それに応じて分子への作用もさまざまです。本講演会では、光が関与する化学反応をユニークな視点から研究されている方々に講演をお願いしました。年末の慌ただしい時期ですが、研究の手を休めて、光のさまざまな顔を楽しまれてはいかがでしょうか。

主催：日本分光学会 関西支部

日時：令和4年12月19日（月）

開催形式：ZOOM によるオンライン形式

プログラム

- 13:30-13:40 開会の挨拶 水谷泰久（大阪大学大学院理学研究科、関西支部幹事）
- 13:40-14:30 「二次元分光による非局在化した電子状態から繰り広げられる光合成初期過程の探究」
米田 勇祐（分子科学研究所）
- 14:30-14:40 休憩
- 14:40-15:30 「電子-構造-スピンの自由度が織りなす分子性光機能材料の時間分解分光」
宮田 潔志（九州大学大学院理学研究院）
- 15:30-15:40 休憩
- 15:40-16:30 「プラズモン誘起反応の単一分子計測」
數間 恵弥子（東京大学大学院工学系研究科）
- 16:30-16:40 閉会の挨拶 吉越 章隆（日本原子力研究開発機構、関西支部長）

参加費：無料

申込方法：以下の URL のフォームに、氏名、所属、日本分光学会会員種別、メールアドレスを入力してください（申込〆切：12月18日）。ZOOM のミーティングアドレスなど必要な情報を送信します。（2日経過してもメールの返信がない場合は、水谷までメールでお問い合わせください。）

<https://forms.gle/qV1tzsBzV2cucnJo6>

問い合わせ先：水谷泰久（大阪大学大学院理学研究科）

電子メール：mztn@chem.sci.osaka-u.ac.jp